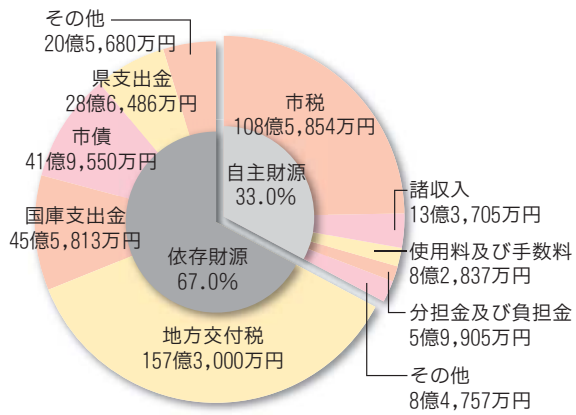


平成26年度一般会計予算 438億7,587万円

歳入



◆用語解説

自主財源…市に納められる税金や施設の使用料、住民票の交付手数料など
依存財源…市の財政力に応じて国から交付される地方交付税や国・県補助金、市債など
地方交付税…全ての市町村が一定水準の行政サービスを確保できるように、国税(所得税、酒税など)から配分されるお金
国庫支出金・県支出金…特定の事業の財源の一部として、国・県から支出されるお金
市債…公共施設の整備などのために、長期に借り入れるお金

◆歳入予算額内訳

		(単位：万円)		
項 目		予算額	構成比	増減率
自主財源	市税	108億5,854	24.8%	2.4%
	市民税	43億 640	9.8%	5.6%
	固定資産税	54億8,069	12.5%	0.6%
	軽自動車税	2億5,338	0.6%	1.3%
	市たばこ税	7億 171	1.6%	0.2%
	その他	1億1,636	0.3%	△5.1%
	諸収入	13億3,705	3.0%	7.7%
	使用料及び手数料	8億2,837	1.9%	1.3%
	分担金及び負担金	5億9,905	1.4%	△7.3%
	その他	8億4,757	1.9%	0.4%
依存財源	地方交付税	157億3,000	35.9%	△1.0%
	国庫支出金	45億5,813	10.4%	0.4%
	市債	41億9,550	9.6%	20.0%
	県支出金	28億6,486	6.5%	△8.4%
	地方消費税交付金	10億4,510	2.4%	10.2%
	地方譲与税	8億1,880	1.9%	△3.7%
	自動車取得税交付金	9,750	0.2%	△43.3%
	地方特例交付金	3,270	0.1%	△41.6%
	交通安全対策特別交付金	1,480	0.0%	△14.0%
	ゴルフ場利用税交付金	1,480	0.0%	△11.4%
その他	利子割交付金	1,710	0.0%	5.6%
	配当割交付金	1,350	0.0%	66.7%
	株式等譲渡所得割交付金	250	0.0%	66.7%
	小計	294億 529	67.0%	0.9%
	合計	438億7,587	100.0%	3.0%

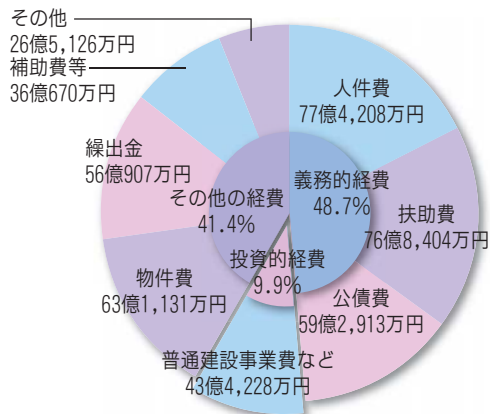
歳出

◆歳出予算額内訳 (※性質別歳出)

		(単位：万円)		
項 目		予算額	構成比	増減率
義務的経費	人件費	77億4,208	17.7%	△2.1%
	扶助費	76億8,404	17.5%	3.2%
	公債費	59億2,913	13.5%	△2.9%
	元金	52億8,179	12.0%	△1.6%
	利子	6億4,734	1.5%	△12.1%
投資的経費	小計	213億5,525	48.7%	△0.5%
	普通建設事業費	43億4,028	9.9%	15.7%
	災害復旧事業費	200	0.0%	0.0%
その他の経費	小計	43億4,228	9.9%	15.7%
	物件費	63億1,131	14.4%	3.3%
	繰出金	56億 907	12.8%	3.6%
	補助費等	36億 670	8.2%	7.4%
	投資及び出資貸付金	11億6,806	2.6%	△2.0%
	維持補修費	10億 563	2.3%	15.1%
	積立金	4億3,757	1.0%	4.5%
	予備費	4,000	0.1%	0.0%
	小計	181億7,834	41.4%	4.5%
	合計	438億7,587	100.0%	3.0%

※性質別歳出

歳出の分類方法は、目的別と性質別があります。前者は農林水産業費や教育費など目的ごとに分類したもので、後者は人件費や普通建設事業費、物件費など性質ごとに分類したものです。



◆用語解説

義務的経費…人件費など、支出することが制度的に義務付けられている経費
投資的経費…道路や学校など、将来に残るものに対する経費
その他の経費…施設の光熱費や事務組合・各種公益団体に対する補助金などの経費

市の予算体系

市の予算は福祉・教育・道路整備など、わたしたちの生活に深くかかわる事業を行うための「一般会計」と国民健康保険事業や下水道事業など、保険料や使用料などで特定の事業を行う「特別会計」の二つで構成されています。

健全な財政運営を推進

本市は、平成18年の合併により、一定期間は地方交付税の算定が有利になる国の財政支援を受けています

平成26年度当初予算のあらまし
3月市議会定例会で、平成26年度当初予算が審議・可決されました。予算は、1年の市政運営を具体的に数字で示した「まちづくりの計画書」です。皆さんの生活に密着した行政サービスの提供を維持しながら、限られた財源をどのように配分したのか、そのあらましをお知らせします。

が、平成32年度でその支援が全て無くなります。そのため、毎年かかる人件費などの管理運営費の縮小に向けた取り組みを行うとともに、確実な歳入の確保と限られた財源の効果的な活用に努めました。

■歳入について
自主財源の柱である市税は、個人市民税の大きなウエイトを占める給与所得の状況などを踏まえ、前年度比2.4%増を見込んでいます。また、市債は消防救急デジタル無線整備などの普通建設事業費の増加に伴い前年度比で20%の増となりました。

■平成26年度各会計予算の総括表

区 分		26年度 予算額	25年度 予算額	増減額	増減率	26年度末 市債残高 見込み	25年度末 市債残高 見込み	増減額
一 般 会 計		438億7,587	426億1,030	12億6,557	3.0	544億 123	550億9,301	△6億9,178
特別 会計	国民健康保険	102億3,851	100億3,697	2億 154	2.0	—	—	—
	後期高齢者医療	18億8,351	17億8,652	9,699	5.4	—	—	—
	介護保険	96億1,641	90億3,109	5億8,532	6.5	—	—	—
	老人保健施設事業 ※1	—	3億1,720	△3億1,720	皆減	—	3億9,451	△3億9,451
	公設地方卸売市場事業	6,209	5,679	530	9.3	1億3,799	1億6,332	△2,533
	下水道事業	39億3,743	38億3,684	1億 59	2.6	312億5,140	315億9,446	△3億4,306
	農業集落排水等汚水処理事業	16億2,712	14億2,829	1億9,883	13.9	142億7,304	145億2,387	△2億5,083
	企業会計(下水道事業) ※2	—	39億1,493	△39億1,493	皆減	—	103億 66	△103億 66
合 計		712億4,094	730億1,893	△17億7,799	△2.4	1,000億6,366	1,120億6,983	△120億 617

※1 老人保健施設事業特別会計は、華の苑で行っている介護サービス事業が、本年度から利用料金制の指定管理者制度へ移行するため廃止になりました
※2 下水道事業会計は花巻市、北上市、紫波町の2市1町と岩手中部広域水道企業団の水道事業が統合し「岩手中部水道企業団」が本年度からスタートしたため廃止になりました

「暮らし」自然豊かな地域で共に支え、誰もが安心して、いきいきと快適に暮らすまち

公共交通確保対策事業	快適で便利かつ持続可能な公共交通サービスを提供するため、コミュニティバスなどを運行します。	9,884万円
防災通信環境整備事業 (新規事業)	災害時の情報の伝達と連絡手段の充実を図るため、防災ラジオを追加して配備するとともに、避難所に特設公衆電話を設置します。	1,062万円
公共施設公衆無線LAN整備事業 (新規事業)	情報収集の利便性向上と災害時における情報通信環境の確保のため、公共施設などへWi-Fiスポットを設置します。	360万円
高齢者在宅生活支援事業	高齢者の在宅生活を支援するため、在宅福祉サービスを提供します。	3,358万円
障がい者自立支援事業	障害者総合支援法に基づき、障がい者の自立と社会参加を促進するため、障がい福祉サービスの提供と医療費の給付を行います。	15億7,047万円
救急医療確保事業	救急医療を必要とする市民のため、夜間・休日などの救急医療体制の確保・充実を図ります。	6,878万円
自然環境保全活動推進事業	早池峰国定公園地域 の自然環境の保護と登山者の安全を確保するため、登山マナーアップの呼び掛けやパトロール活動を行います。	382万円
消防救急デジタル無線整備事業 (新規事業)	消防救急無線の周波数移行とアナログ方式からデジタル方式への変更のため、消防救急デジタル無線整備を行います。	7億798万円

「人づくり」郷土を愛し、丈夫な体と深い知性を持つ心豊かな市民が育つまち

特別支援事業	授業中に特別な支援を必要とする児童生徒に対して、生活や学習の支援を行うふれあい共育推進員を配置します。また、不登校や不登校傾向にある児童生徒への登校支援を行います。	4,980万円
体力向上実践推進事業 (新規事業)	実践校(3校)を指定し、各校の特色を生かした基礎体力向上のための取り組みを支援します。	60万円
ニコニコ元気っ子事業 (新規事業)	市内保育園・幼稚園児の運動意欲を引き出し健全な心身の発達を促すため、コーディネーショントレーニング(運動神経や運動センスなどを高めるトレーニング)の研修会や教室を開催します。	86万円
モテモテ塾開設事業 (新規事業)	20～40歳までの独身男女を対象に、コミュニケーションの仕方やマナーなどを学ぶ機会を提供します。	118万円
(仮称)花巻中央図書館整備事業	図書館機能とサービスの充実を図るため、施設整備に向けた地質調査、用地測量を行います。	1,222万円
宮沢賢治記念館整備事業	宮沢賢治記念館の魅力を高め、賢治の作品および考え方への理解向上を図るため、展示のリニューアルを行います。	1億4,932万円
高村光太郎記念館整備事業	晩年を花巻で過ごした高村光太郎を顕彰し、日本で唯一の高村光太郎記念館として魅力ある記念館にするため、記念館および周辺施設の改修を行います。	1億7,553万円
第71回国民体育大会等開催事業	平成28年の第71回国民体育大会および第16回全国障がい者スポーツ大会開催の準備を進めるため、必要な事業を行います。	2,163万円
スポーツ施設環境整備事業	スポーツ施設の快適な利用環境を整えるとともに、石鳥谷アイスアリーナなど、国体関連施設の改修や整備を進めます。	2億9,770万円

こんな事業を実施していきます 平成26年度 主要事業

本年度予算に盛り込んだ主要事業について、「しごと」「暮らし」「人づくり」「地域づくり」「行政経営」をキーワードに紹介します。



「しごと」仕事いっぱい、雇用がいっぱい、活力に満ちたまち

農地有効活用事業	農地の利用調整と効率的な営農を進め、農地の有効活用を図ります。	6,719万円
農村環境保全事業	農道の草刈り、水路の泥上げ、農道・水路の補修などの地域活動や環境保全効果の高い営農活動を支援します。	2億3,493万円
花巻米生産確立支援事業 (新規事業)	花巻米の産地を確立するため、土壌改良資材の購入費用を助成し、農家負担を軽減します。	5,642万円
商店街賑わいづくり事業	商店街の賑わい創出のため、中小企業などを支援する団体への補助、賑わいづくりイベントへの補助、新規出店者の経営支援などを行います。	4,594万円
起業・新事業展開推進事業	市内企業の育成と発展のため、創業しやすい環境づくりや企業の研究開発・新商品開発などを支援します。	8,965万円
産業情報発信事業	市内産業の振興と市内企業への就業意識の動機づけのため、はなまき産業大博覧会を開催します。	2,500万円
企業誘致推進事業	雇用の拡大と地域経済の振興のため、工業団地などへの優良企業誘致を進めるとともに、既立地企業の快適な企業活動、事業拡大を図ります。	2,224万円
みちさき案内推進事業	本市を訪れる人が観光施設などにスムーズに移動できるよう、案内板などを設置します。	1,100万円
観光ルート整備事業	観光客の交通利便性を高めるため、観光ジャンボタクシーや温泉施設への送迎バスの運行を支援します。	1,930万円

「地域づくり」すべての市民が手と心をつなぎ、個性あふれる自立したまち

振興センター等整備事業	谷内振興センターを整備し、利便性、安全性の向上を図ります。	7,029万円
-------------	-------------------------------	---------

「行政経営」市民目線で経営する強くて優しいまち

番号制度導入事業 (新規事業)	社会保障・税番号制度の円滑な導入と活用を図るため、住民基本台帳システムの改修を進めます。	4,330万円
--------------------	--	---------